

## 輪之内町小学生交流事業 鹿児島研修を終えて

令和6年度 派遣団長

福束小学校校長 吉田 稔

### 本物にふれ、実感で学ぶ子どもたち

輪之内町では、小学生は鹿児島研修、中学生はカナダ研修を実施しています。小学生代表12名が、鹿児島県に実際に出かけ、「宝暦治水」に縁のある場所を訪ねたり、現地の花尾小学校の児童と交流活動をしたりして、貴重な体験ができました。

子ども達は、事前研修の段階から鹿児島県と歴史的なつながりのある治水工事についてもっと知りたい、感謝を伝えたいという思いが強く、鹿児島のことについてもたくさん学びたいと意欲満々でした。普段から学校の授業だけでなく、地域に伝わる薩摩義士踊りや太鼓などの歴史や文化にふれてきたからでしょう。

### 【研修1日目】

平田公園に行きました。この公園は「宝暦治水」の薩摩藩の平田鞞負総奉行の生家があった場所です。



広い敷地の中に、当時の治水工事の経緯や岐阜県の河川の状況を示す展示物、平田氏の辞世の句碑などがあり、今も平田氏が鹿児島の偉人として奉られている事を知りました。

### 【研修2日目】

鹿児島市の花尾小を訪問しました。



お互いの地域や学校のこと、治水工事のことについて交流し、鹿児島の特産品などの名前を使ったレクを行い、楽しい一時を過ごせました。

### 【研修3日目】

今も噴火を繰り返す「桜島」に船で到着、その自然の力に圧倒されました。噴火により桜島と半島がつながったと聞き、本当に驚きました。



今回の研修では、例年のない酷暑の状況や南海トラフ地震臨時情報を踏まえ、安全面には十分留意し、無事研修を終えることができました。

最後になりますが、このような貴重な機会を与えて頂いた輪之内町関係の皆様にご心より感謝いたします。